

(3) 購買事業

購買品供給高は、前年度より1,371百万円減少（前年度比2.2%減）し60,512百万円となった。依然として減少傾向が続いており、平成16年度と比較すると12.8%の減となっている。〔表4-2 図4-19〕

品目別供給高をみると、生産資材が111百万円減少（同0.2%減）し46,196百万円、生活物資が1,259百万円減少（同8.1%減）し14,317百万円となっている。

〔表4-2 図4-20〕

購買事業部門職員1人当たり購買品供給高は、396千円増加し、52,574千円となった。〔図4-21〕

正組合員1戸当たり生産資材供給高は、前年度より2千円増加し359千円となり、減少傾向から増加に転じた。〔図4-22〕

なお、購買手数料率は、前年度を0.66ポイント上回り13.24%となった〔図4-23〕

〔表4-2〕購買事業の状況及び購買品供給高の推移

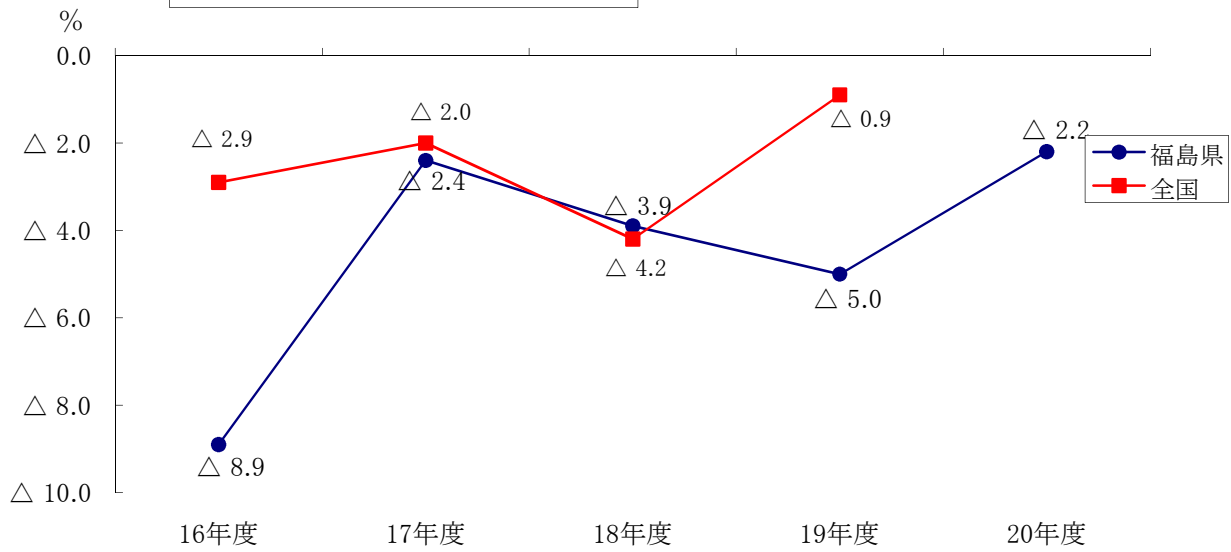
(単位:百万円、%)

区分/年度 品目	受入額			供給高		利益	利益率	
	系統利用額	利用率	構成比					
生産資材	肥料	9,555	8,657	90.6	8,576	13.9	1,715	17.95
	農薬	5,673	4,466	78.7	6,359	10.3	842	14.84
	飼料	3,484	2,491	71.5	3,572	5.8	178	5.11
	農業機械	2,604	2,181	83.8	3,182	5.1	356	13.65
	燃料	11,172	10,034	89.8	13,346	21.6	739	6.61
	自動車	890	342	38.4	1,283	2.1	61	6.87
	その他	9,337	71,645	767.3	9,989	16.1	1,366	14.63
小計	42,716	35,336	82.7	46,307	74.8	5,256	12.30	
生活物資	食料品	14,983	14,060	93.8	5,892	9.5	1,002	6.69
	その他	3,671	2,735	74.5	9,684	15.6	763	20.79
	小計	22,615	19,882	87.9	15,576	25.2	40	0.18
合計	65,331	55,218	84.5	61,883	100.0	8,015	12.27	

(単位:百万円、%)

区分/年度 品目	16年度		17年度		18年度		19年度		20年度		
	供給高	伸び率	供給高	伸び率	供給高	伸び率	供給高	伸び率	供給高	伸び率	
生産資材	肥料	8,590	0.4	8,416	2.0	8,455	0.5	8,576	1.4	10,569	23.2
	農薬	6,707	4.1	6,380	4.9	6,486	1.7	6,359	2.0	6,463	1.6
	飼料	3,746	1.5	3,550	5.2	3,346	5.7	3,572	6.8	3,658	2.4
	農業機械	5,088	16.6	4,309	15.3	3,839	10.9	3,182	17.1	2,852	10.4
	燃料	13,076	14.5	14,357	9.8	14,957	4.2	13,346	10.8	11,786	11.7
	自動車	2,091	31.5	1,641	21.5	1,481	9.8	1,283	13.4	928	27.7
	その他	11,763	6.7	11,803	0.3	9,987	15.4	9,989	0.0	9,941	0.5
小計	51,062	6.8	50,455	1.2	48,550	3.8	46,307	4.6	46,196	0.2	
生活物資	食料品	7,067	18.5	6,656	5.8	6,339	4.8	5,892	7.1	5,417	8.1
	その他	11,319	9.5	10,679	5.7	10,996	3.0	9,684	11.9	8,899	8.1
	小計	18,385	13.1	17,335	5.7	16,577	4.4	15,576	6.0	14,317	8.1
合計	69,447	8.6	67,790	2.4	65,128	3.9	61,883	5.0	60,512	2.2	

〔図4-19〕購買品供給高対前年度伸び率



〔図4-20〕購買品品目別供給高

